

2003 年度 数理情報学科 数理情報演習  
携帯電話で動く Java プログラムを作ろうプロジェクト  
樋口三郎<sup>1</sup> (定員 8 名)

いわゆる **i アプリ** を作って動かすことが目標です。DoCoMo の 503i 以降を持っていない人でも楽しめます (後ろのほう見てね)。

Java でオブジェクト指向の概念も学べるというけど、とりあえず動くものを作って、携帯にダウンロードして動かすところまで一通りやってみよう、というのりです。

**i アプリ** とは DoCoMo の 503i 以降の携帯電話の上で実行できる Java のアプリケーションです。規格は完全に公開され、開発環境も無料で手にはいるので、誰でも自分専用の **i アプリ** が作れます。

開発は Windows 上で行います。Windows 上でプログラムを作成、コンパイルします。それを、自分の Web ページに置き、i-mode のブラウザで携帯にダウンロード、実行します。

使う Java は、Java2 Micro Edition<sup>2</sup> といって、文法としては、数値計算法などで使ってる Java2 Standard Edition とほとんど同じです。

毎週のスケジュール 毎週木曜日 15:10-18:20 には全員が集合してレクチャー、打ち合わせ、作業を行います。それ以外にも、個別に実験室 1-539 や自宅で作業します。

半年間のスケジュール 前半は各機能を学ぶための小さな **i アプリ** を毎回試作します。後半では、各自が設計したそれなりの機能を持つ **i アプリ** を制作します。最後に、作成した **i アプリ** を世の中に公開し、コンテストで賞金をゲット (?) します。

必要な装備 実験室ですべての作業が可能ですが、家に PC を持っている人には、家でも作業が出来るようにアドバイスします。

**i アプリ** 対応の携帯は必須ではありません。エミュレータを使用して開発します。**i アプリ** 対応の携帯を持ってるのは、本物の携帯でも動作させられます。

期待する予備知識 数値計算法実習程度の Java の経験があるといいですね。

参加を希望する人に 必ず事前に樋口 (1-508) に相談に来てください。希望するかどうか考え中の方もお気軽にどうぞ。サンプルプログラムや、参考書もお見せします。昼休みが在室確率が高いです。また、

6/6(金)3 講時, 6/9(月)3 講時

は確実に 1-508 にいるようにします。



昨年の 3 年生の作った **i アプリ** 作品例 (上はその一部です) やそのスクリーンショットをダウンロードできます。携帯か PC からアクセスしてね。<sup>3</sup>

<http://hig3.net>

<sup>1</sup>部屋: 1-508, 実験室: 1-539, 電話: 077-543-7501, <mailto:hig@math.ryukoku.ac.jp>, <http://www.math.ryukoku.ac.jp/~hig/>

<sup>2</sup>au の ezplus や J-Phone の Java アプリも、詳細は異なりますが同じような Java を使ってるので、ちょっと修正すると動かせます。au では 3000, 5000 番台, J-Phone では J-x51 以降です。

<sup>3</sup>うまく転送されない場合, <http://sparrow.math.ryukoku.ac.jp/~hig/phone/> を試してね。